

帯状疱疹の予防接種（対象：50歳以上）

当院では乾燥弱毒生水痘ワクチンとシングリックスの2種類をご用意しています。

ご希望の方は、お電話または受付窓口で事前に皮膚科の予約をお願いいたします。

予約の際に、ご希望するワクチンの種類をお伝えください。

以前に帯状疱疹になったことがある方も接種可能です。

接種当日の体調や、医師の判断によっては接種できない場合がございます。

ご不明な点は診察時にお問い合わせください。

接種できない方

1. 明らかに発熱（37.5°C以上）している方
2. 重い急性疾患にかかっている方
3. 過去にこのワクチンの成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある方
4. その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した方

	乾燥弱毒生水痘ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン（他の生ワクチンは接種前後27日以上開ける）	不活化ワクチン（すぐに次のワクチン接種可能）
接種回数	1回	2回（2カ月開けて2回目を接種。遅くとも6カ月まで。）
注射方法	皮下注射	筋肉注射
予防効果	50～60%	90%
持続期間	5年間程度	9年間
副反応	注射部位の赤み、かゆみ、熱感、腫れ、痛み	筋肉痛、発熱、倦怠感、注射部位の痛み、赤み、腫れ
料金	8,000円（税別）	20,000円（税別）×2回分
長所	1回で済む 費用が安い 小児にも水ぼうそうのワクチンとして接種しており、副反応が軽いことが多い	免疫が低下している方にも接種可能 予防効果が高い 持続期間が長い
短所	免疫が低下している方（免疫抑制剤や抗癌剤治療中の方など）、妊娠中の方には接種できない 持続期間がやや短い	費用が高い 2回の接種が必要 副反応が強い場合がある